

事業所名

せーの！でいっば

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

5 日

| | | | |
|-----------|---|---|--|
| 法人理念 | 私たちは、子どもから高齢者までのすべての人が、障がいの有無にかかわらずその人らしい生活を継続していく為のサポートをし続けます。そして、すべての人がイキイキと共生できる社会づくりの為に一步一步進んでいきます。 | | |
| 支援方針 | 利用児個々の心身の成長を確認しながら活動や遊び、機能訓練を提供していく。 地域の保育園やデイサービスとの交流の中で同年代のお子さんからは関わり、遊び デイサービスの高齢者からはあたたかな愛情を受けながら心身の成長を促します。 | | |
| 営業時間 | 8 時 30 分 | から | 16 時 0 分まで |
| | 送迎実施の有無 | あり なし | |
| 支 援 内 容 | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 子どもたちの様々なサインから心身の異常に気づけるよう、きめ細かな観察を行います。 日々のバイタルチェックを個々に行い、1人1人に合わせた生活（排泄や食事）に関する支援を提供する。 体調の変化に配慮しながら、活動や交流遊び、休息のメリハリが持てるように支援していく。 | |
| | 運動・感覚 | 姿勢保持や上肢、下肢の運動・動作の習得、関節の拘縮や変形の予防、筋肉の保持、効果に努めます 保有する感覚を十分に活用できるよう、遊びを通して支援していきます 個々に合わせたマッサージや体操の時間を提供してできることの維持、向上ができるように支援していく | |
| | 認知・行動 | 活動や遊び、保育園児やデイサービスの利用者さんとの交流の中で、季節などの理解、興味関心の幅を広げていく 個々にあったコミュニケーションを模索し、児の選択など意思決定を通し活動や交流など行動の幅を広げられるよう支援します | |
| | 言語 コミュニケーション | 様々なコミュニケーション手段を使い、環境や意思の伝達ができるように支援します。 たくさんの人との関りの中で他者に伝える、関わることを大切に支援していく。 | |
| | 人間関係 社会性 | 職員とたくさん触れ合い声かけの中で信頼関係が確立できるように支援していきます デイサービスのご利用者との関係の中で、高齢者からの愛情も十分に受けることができるよう支援します 保育園のお友だちとのかかわり（交流）を大切にし、友達（同年代の児）を意識しながら楽しく保育へ参加できるよう支援します 地域への外出（図書館や児童館、公園等）を通し社会性を身に付けられるよう支援します | |
| 家族支援 | 個別の面談等の実施 家族からの相談悩みに対しての助言 | 移行支援 | 移行支援調整会議への積極的な参加 市区町村との連携、カンファレンスへの参加 |
| 地域支援・地域連携 | 外出などを行い地域とのかかわりを持ち地域生活を支えていく 地域の会議への出席 | 職員の質の向上 | 研修等に参加し、話し合いの場を作り情報共有を行う。 月1回の職員会議を行う。職員や外部講師からの勉強会の実施。 |
| 主な行事等 | 交流イベント 入園式、卒園式、運動会、クリスマス会、卒園式 季節の行事製作やゲーム、感覚遊び、音楽活動、外出、運動遊び、水遊び（プール） | | |